



平安神宮大極殿 修理前 外観

⑥ へいあんじんぐう 平安神宮 だいごくでん 大極殿ほか5棟 重文

京都市左京区

〈塗装修理・部分修理〉

明治28年(1895)

平安神宮の建築は、明治28年(1895)、平安遷都千百年記念祭並びに第4回内国勧業博覧会が開催されるにあたり、会場施設として平安宮大極殿院を模して計画されました。前回の塗装修理から30年以上経過し、褪色・剥落が進行してきたことから、保存修理工事に着手しました。今回の修理では、塗装や漆喰壁の塗替、耐震補強工事などを行います。